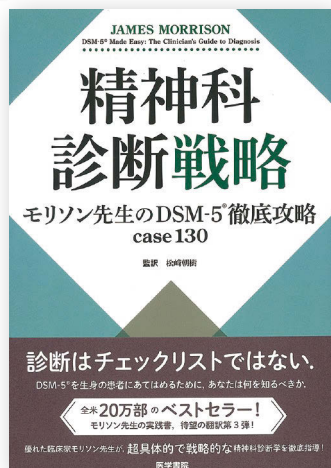


今月の特集関連本



精神科診断戦略

モリソン先生のDSM-5® 徹底攻略 case130

James Morrison＝原著

松崎朝樹＝監訳

本体 6,000 円＋税／B5 判・664 頁／医学書院／2016

「実際編シーン③」(p.1202)で田中博之先生が文献にあげた1冊。同じくモリソン先生の『精神科診断講座』『精神科初回面接』(いずれも医学書院)もベストセラー本。

診断はチェックリストではない。DSM-5を生身の患者に当てはめるために、あなたは何を知るべきか。シリーズ累計20万部! 米国で熱く支持されるベストセラーの日本語版。優れた臨床家であるモリソン先生が、130を超える症例を示しながら診断の道筋を徹底解説。「Dを見逃すな!」「マリーを診断せよ」など、モリソン先生の面白くて役に立つ超具体的な診断学講義。理論的で戦略的な精神科診断学を身につけよう!



ケアする人も楽になる

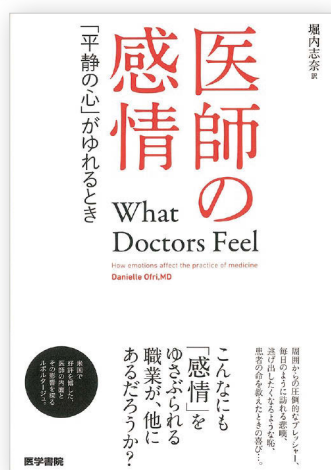
マインドフルネス&スキーマ療法 BOOK1

伊藤絵美＝著

本体 2,000 円＋税／A5 判・192 頁／医学書院／2016

「医師の不安への処方箋①」(p.1226)で宮崎仁先生が勧める「マインドフルネス」の医療者自身のための実践書。もちろん、患者さんへの精神療法にも活用できます(p.1191)。下巻『ケアする人も楽になる マインドフルネス&スキーマ療法 BOOK2』は、「スキーマ療法」が中心です。

「今・ここ」を知る(＝マインドフルネス)、「根っこ」を知る(＝スキーマ療法)の理解を、日々感情を揺さぶられる援助専門職のあなたへ。



医師の感情

「平静の心」がゆれるとき

Danielle Ofri＝原著

堀内志奈＝訳

本体 3,200 円＋税／四六判・384 頁／医学書院／2016

医師の仕事は、「不安」を感じて当たり前……。そうした医師の感情はコントロール可能なのか? 直視されることのない医師の感情——共感や悲しみ、恥やストレス、または訴訟リスクへの対応など、さまざまな問題を紹介。また、それが患者に及ぼす影響についても解説を加える。現役の医師自らがひもとく、感情のルポルタージュ。